

わ

く

わ

く

4月号

本

だ

な

1

2

3

年



E 『わたしのおひっこし』 イヴ・バンティング／文
 ローレン・カスティーヨ／絵 さくまゆみこ／訳 光村教育図書
 あたらしい家^{いえ}でつかわないものを「おひっこしセール」で売る
 ことになりました。わたしのベッドを次^{つぎ}につかうのは、どんな人^{ひと}な
 んだろう。ちかくでながめていると、わたしが買^かわれそうになっ
 ちゃった！

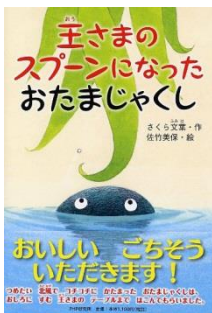
えほん

E 『いろいろななかぞくのほん』

メアリ・ホフマン／ぶん ロス・アスキス／え
 すぎもとえみ／やく 少年写真新聞社
 かぞくのかたちはさまざまで、くらしかたもいろいろ。お父さ
 んだけの家^{いえ}も、お母さん^{かあ}がふたりの家^{うち}もあります。ペットがか
 ぞくという人もいますね。あなたのかぞくはどうですか？



えほん



K913 『王^{おう}さまの Spoon になったおたまじゃくし』
 さくら文葉／作 佐竹美保／絵 PHP 研究所
 食^くいしんぼうのおたまじゃくしは、王さまの Spoon になる
 ことにきめました。北風^{きたかぜ}でからだをこおらせて Spoon そっく
 りになると、さっそく王さまのもとへ。だれにも気^きづかれずに
 ごちそう^{ごちそう}を食べ^たることができ^たるかな。

ものがたり

K486 『学校^{がっこう}プールのヤゴのなぞ』

星輝行／写真・文 少年写真新聞社
 トンボの子^こどものヤゴは、池^{いけ}や川^{かわ}などのほか、学校のプール
 にもすんでいます。水をぬいてそうじを^{げすい}すると、ヤゴは下水^{なが}に流
 されてしまいます。そんなヤゴたちを助^{たす}けるために、「ヤゴ
 救^{きゅう}出^{しゅつ}作^{さく}戦^{せん}」をおこなう学校^{がっこう}があるのです。



ちしきのほん

わ

く

わ

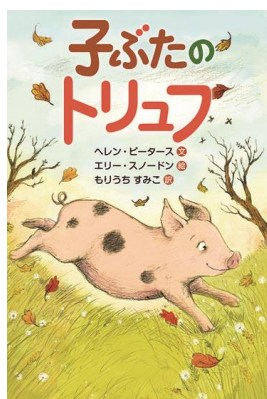
く

4月号



本だな

4 5 6 年



物語

K933 『子ぶたのトリュフ』

ヘレン・ピーターズ／文 エリー・スノードン／絵

もりうちすみこ／訳 さ・え・ら書房

ジャスミンは、死にかかっていた子ぶたを助けてトリュフと名付けました。トリュフはすっかり元気になりますが、ぶたはすぐ大きくなるし、家の中をめちゃくちゃにするので、飼うのは乳ばなれするまでだと両親は言います。

トリュフが大きくなってもしょにいたいジャスミンですが、ずっと飼いつづける方法はないのでしょうか。

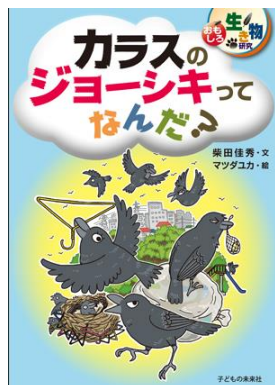
物語

K933 『ペーパープレーン』

スティーブ・ワーランド／作 井上里／訳 小峰書店

ディランの折った紙ひこうきは、追い風に乗って森の向こうまで飛んでいきました。その様子を見ていた先生から「紙ひこうきジュニア選手権」への出場をすすめられます。

大会に出るには、風のない室内で25メートルを飛ばさなければなりません。ディランは失敗を重ねながら研究を続け、自分だけの折り方を見つけていきます。



ちしきの本

K488 『カラスのジョーシキってなんだ?』

おもしろ生き物研究』

柴田佳秀／文 マツダユカ／絵 子どもの未来社

まっくろけのからだや、「カアー」という鳴き声がカラスのジョーシキだと思いませんか。白黒やテンテンもよりのカラスもいるし、「ガガガガ」「キュンキュン」と鳴くカラスもいます。それから、カラスの大好物はマヨネーズなんだって！あまり知られていない、カラスのヒミツが明かされます。

図書館のまどぐちには、くみたとすると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200